



SAP Ariba 

機能の概要

受領書での正しい顧客住所および受け取り住所の表示

Roberto Valdovinos、SAP Ariba
一般提供予定: 2018 年 5 月

CONFIDENTIAL

 Run Simple

機能の概要

新機能: 受領書での正しい顧客住所および受け取り住所の表示

お客様の課題

サプライヤの UI に表示される受領書ドキュメントの送信者の住所（「送信者」）は、Ariba Network におけるバイヤーの会社プロフィールから抽出されています。この情報は、バイヤーの同一の Network アカウントに複数の場所が関連付けられている場合、正しくない可能性があります。

また、サプライヤは品目の受け取り住所を受領書の UI で確認することができません。

SAP Ariba でこの課題に対応

送信者の住所を取得するロジックが変更され、バイヤーが商品を受け取る実際の住所がより正確に反映されるようになりました。[送信者] セクションには、販売先住所（利用できる場合）またはオーダーの請求先住所が入力されます。

[受領書] ページにも、各品目の受け取り住所を表示する [受け取り住所] フィールドが追加されました（同フィールドが cXML に存在する場合）。

実現される主なメリット

サプライヤに、Ariba Network 経由で受け取った受領書の顧客の住所および届け先の場所が、これまでよりも正確かつ適切に表示されます。

ソリューション領域

業務的購買/Network の取引

実装に関する情報

すべてのお客様に通常設定で有効化されます。処理は必要ありません。

前提条件および制限事項

なし